

2月7日(土) 8:00~12:00

場所: 灘漁港(灘連絡所横)

南あわじ市水産まつり

地元で獲れた魚介類の販売を行い、市内の各漁業組合からは様々な水産物が振る舞われます。お誘い合わせの上、お越しいただき、淡路島の旬の味覚をお楽しみ下さい。

■内容

8:00 ~ 魚介類の販売

10:00 ~ 水産物の振る舞い(なくなり次第終了)

※その他、豊漁祈願の神事・餅まき、稚魚放流が行われます。

■振る舞い ※()内、漁協名

たこ天(南淡)、焼きアナゴ・わかめしゃぶしゃぶ(南あわじ)

カワハギ・小鯛のみそ汁(沼島)、アジ・タチウオの天ぷら(湊)、

てっさ(福良)、カニ雑炊300食限定(但馬)

◆問い合わせ先: 水産振興課 ☎ 37-3013



写真: 焼きアナゴ



▲南あわじ市商工会長賞 河野佑佳(福良小3年)



ASA 絵画コンクール

「我がまち自慢の風景」をテーマに市内の子どもたちが描きました。



▲南あわじ市長賞 平川優奈(榎列小3年)

わがまち

元気で

愛の灯をともし、社会を明るく

南あわじ市更生保護女性会

私たちの会は、昭和33年の結成以来、50年間活動し続けている「女性ボランティア団体」です。

会の始まりは、不幸にして罪を犯した人たちの自立更生に、女性の立場から何かお手伝いできればという趣旨から生まれました。

活動の範囲も、時代の流れと共に広くなり、今では青少年の健やかな成長を願って、保護司会やBBS等の団体と連携しながら、社会を明るくする運動や非行防止などの啓発活動に力を入れています。特に最近では、子育て支援活動として市内保育所を訪問し、昔の遊びの伝承や花づくり、紙芝居などを通じて活発に交流しています。

会運営には、市当局や社会福祉協議会の助成と会員の年会費を充当。対外的に



▲食育の一環で「さつま汁」を園児と一緒に調理

は、島外の矯正施設訪問や更生保護施設へのデザイナーサービス(年2回)、年末愛の物資贈呈、矯正展のバザー用品の寄贈などを行っています。

昨年11月30日、県民ボランティア賞を受賞。これを励みに、今後も愛の灯をともし続けようと、誓い合っています。

南あわじ市更生保護女性会

- ◆会 員 205人
- ◆会 長 増田利子
- ◆事務局 市民課内 ☎ 43-5023

URL: <http://www.city.minamimatsuyama.hyogo.jp/>

E-mail: kouhou@city.minamimatsuyama.hyogo.jp